

世界遺産論

第7講 日本の世界遺産（自然遺産）

瀬戸 敦子(岐阜女子大学)

【何を学ぶか】

- 世界遺産条約における自然遺産とは
- 日本の自然遺産の特長
- 「知床」とナショナル・トラスト

【学修到達目標】

- 日本が保有する自然遺産の特長を説明できる
- 「知床」の概要と登録内容について説明できる
- 英国ナショナル・トラストと日本のナショナル・トラストの動きについて説明できる
- 選択した日本の自然遺産の保護・保全そして活用について具体的に説明することができる

世界遺産条約における自然遺産と日本の自然遺産の特長

- ◆世界遺産条約 第1章 第2条 自然遺産とは
- ◆日本の自然遺産

- ①屋久島（1993） — （vii）（ix）
- ②白神山地（1993） — （ix）
- ③知床（2005） — （ix）（x）
- ④小笠原諸島（2011） — （ix）
- ⑤奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島（2021） — （x）



POINT

5件のうち、**4件すべてで登録基準（ix）**が認められている。
= 日本列島に様々な森林が存在し、異なる生態系を育んできたことが特徴として評価（**生態系の多様さ**）。

屋久島（1993）

出典：UNESCO World Heritage Centre - World Heritage List

第7講 日本の世界遺産（自然遺産）

知床（北海道 2005年登録）

登録基準 (9) (10)

地球上で、最も低い緯度で海氷が結氷する**季節海氷域**にあり、この季節海氷（**流氷**）が、海・森・川に及ぶ独自の**食物連鎖**を引き起こす。それが地球上でもまれな例であるとして、世界遺産に登録された。

POINT

登録基準 (x) が認められているのは、「知床」と「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の2件



- 絶滅危惧種
オジロワシ、シマフクロウ
- 生息密度世界一
ヒグマ
- 天然記念物
シマフクロウ、オオワシ

西と東では気候が全く異なる
(主流産業の違い)

第7講 日本の世界遺産（自然遺産）

知床（北海道 2005年登録）

季節海氷と海・森・川の連続生態系 = **食物連鎖**

ユーラシア大陸から流れ込むアムール川が淡水を注ぎ込み、塩分の薄い海水が海面を覆うことによって、知床半島に**季節海氷**をもたらす。



出典：世界遺産検定2級公式テキスト

POINT

冬には世界で最も南端に接岸する流氷が訪れる。この流氷により大量のプランクトンが発生し、サケなどの豊富な魚介類が生息する。サケは秋に知床の河川を遡上し、ヒグマやオジロワシなどに捕食される。これらの動物の排泄物及び死骸は、植物の栄養素として陸地に還元される。（**食物連鎖**）

環境保護×観光

ナショナル・トラスト運動

市民の寄付で土地を買い取る「しれとこ100㎡運動」
1997年からは原生の森へ復元する「100㎡運動の森・トラスト」に発展

人の利用と自然の保全
の両方を目指す

知床エコツーリズム推進協議会
知床国立公園利用適正化検討会議

補助教材

勉強して行きたくなった世界遺産
第6位『知床』 - YouTube

ナショナル・トラスト（1895年）

歴史名称及び風光明媚な景勝地のためのナショナル・トラスト

イギリスの民間人3名から誕生 「一人の一万ポンドより、一万人の一ポンドを」



住民による環境保護活動
(民間非営利団体)

目的：美しい、あるいは歴史的に重要な土地や建物を国民の利益の為に永久に保存する



出典：UNESCO World Heritage Centre – World Heritage List

湖水地方（イギリス）・・・ピーターラビットの世界
作者ビクトリアス・ポター自らの印税で土地を購入し、保存・
管理・公開した。

日
本

1968年 財団法人観光資源保護財団（イギリスのナショナル・トラストを参考にして設立）
1992年 財団法人日本ナショナルトラスト
2012年 公益財団法人日本ナショナルトラスト

補助教材 [公益財団法人日本ナショナルトラスト \(national-trust.or.jp\)](http://national-trust.or.jp)



課題

(1) ワークブック 日本の世界遺産 「食物連鎖」

レポート課題（発展的課題）

(2) 講義内で取り上げなかった、日本の自然遺産のうち一つ選び、①その世界遺産のOUVは何か ②現在取り組まれている具体的な保護活動 ③その世界遺産の具体的な活用について調べ、レポートにまとめなさい